

事業者名	公益財団法人とくしま未来健康づくり機構				
車両種類	婦人検診車(マンモグラフィ装置搭載)				
写真					
主な巡回先	事業所検診： 阿南市、美馬市、三好市、石井町、牟岐町、北島町、徳島市				
	学校での検診：				
	住民検診： 小松島市、阿南市、吉野川市、阿波市、美馬市、三好市、勝浦町、上勝町、佐那河内村、石井町、神山町、那賀町、牟岐町、美波町、海陽町、松茂町、北島町、藍住町、板野町、上板町、つるぎ町、東みよし町				
利用状況	年月	稼働日数(日)	巡回先数(箇所)	受診者数(人)	運行距離(km)
	平成30年4月	2	2	65	263.0
	平成30年5月	12	18	478	1,556.0
	平成30年6月	14	17	564	1,481.0
	平成30年7月	13	16	475	832.0
	平成30年8月	12	12	471	814.0
	平成30年9月	13	14	463	720.0
	平成30年10月	14	14	580	641.0
	平成30年11月	15	19	635	1,208.0
	平成30年12月	8	9	355	489.0
	平成31年1月	8	8	275	419.0
	平成31年2月	4	4	141	129.0
平成31年3月	0	0	0	0.0	
導入による最も大きな効果	<p>受診者1人1人に対して撮影終了後に検像(撮影画像が診断に適した画像であるかの確認)を行い検査終了となる。マンモグラフィ装置がCR(コンピューテッドラジオグラフィ)からFPD装置(平面型X線検出器)となり、撮影画像を表示するまでの処理時間が約40秒から約10秒へ短縮され、1人あたりの検査時間が短縮された。また、画像確認用に高精細モニターを採用し確実な検像を行うことでより診断能の高い画像を提供すること、FPD装置により被曝線量が従来の約3割減少し受診者の不利益が減少したことで検診精度が向上した。</p>				
補助事業概要の広報資料	<a href="https://hojo.keirin-autorace.or.jp/shinsei/document/list/koueki/h29/pdf/29-1-077.pdf">https://hojo.keirin-autorace.or.jp/shinsei/document/list/koueki/h29/pdf/29-1-077.pdf</a>				